

ビッグデータ・AI時代の学生におくる

データサイエンス学習のすすめ

気候変動、感染症、貧困、紛争
先行きの見えない社会の中で
あなたの頼りになるのは
データをあつかう力です。

① データサイエンスってなんだ？

インターネットと電子機器の急速な進化によって、蓄積された大量のデータ（ビッグデータ）をもとに人工知能（AI）を使って、短い時間で複雑な分析ができるようになりました。

ビッグデータ×AIが活躍する3つの場面

実は、あなたも、気付かないうちにビッグデータやAIの恩恵を受けているかもしれません。

わたしたちには

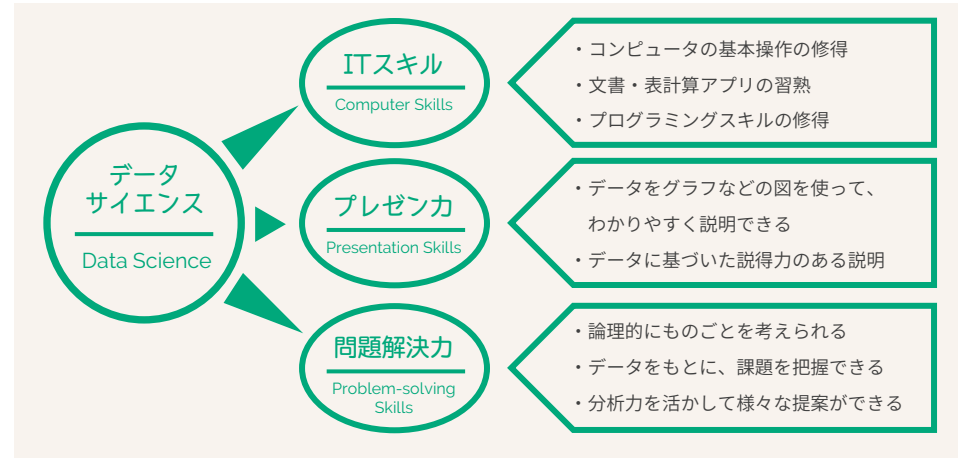
データを使いこなす力が必要だ

こうした技術は、**データサイエンス**という、データに関する科学の知識が基礎になっています。そして、ビッグデータやAIがわたしたちの暮らしに身近な今の時代だからこそ、データサイエンスを学び、データとうまく付き合うためのリテラシーやITスキルを身につける必要があるのです。



② こんなところで役に立つ！データサイエンス

データサイエンスを学んでおくと、いろんな場面で役に立ちます。データをあつかう素養を身につけることは、大学生活だけでなく、将来の就職活動やその先の未来を切り拓いていく糸口にもなるのです。



③ 杏林大学でデータサイエンスの基礎を学ぼう！

各学部にデータサイエンスを学べる講義が用意されています。

データサイエンス関連科目（2021年度後期分）

※選択科目

医学部 プレチュートリアルⅡ（医学概論）	保健学部 情報処理論（看護学科・看護学専攻） 医用情報処理工学（臨床工学科） 情報処理演習※（救急救命学科） 基礎画像工学（診療放射線技術学科）
総合政策学部 ローカル・ガバメント論B※（全学科）	外国語学部 データサイエンス（全学科）

さあ、データを武器に、知の世界を冒険しよう！